


キャリアアッププログラム2016（2学期）講座シラバス

【ベーシック科目】

科目名	コミュニティビジネス論基礎	
副題	広島県内の事例から地域おこしについて学んでみたいあなたのために	
受講対象者	行政や産業支援機関、非営利団体など様々な立場から、コミュニティビジネスを使った地域おこしについての理解を深めたい人	
講座概要	広島県内においても中山間地域や島しょ部など地方の衰退が注目される中で、コミュニティビジネスによって様々な社会的課題を解決し地域を元気にしている事例があります。自分たちの地域を元気にしたいと考えている方が一歩を踏み出すきっかけになるセミナーを目指します。	
到達目標	コミュニティビジネスの基本的な概念と広島県内の事例を学ぶことによって、「地域おこし」という社会的課題をビジネスによって解決するためのスキルをマスターすることを目標とします。	
授業計画 および開講日	第1回 10/13(木)	コミュニティビジネスとは何か
	第2回 10/20(木)	産学官連携で島の農業を元気に
	第3回 10/27(木)	アートで島ににぎわいを
	第4回 11/10(木)	道の駅やまちの駅が地域の交流の拠点に
	第5回 11/17(木)	六次産業化で農村に新たな雇用が生まれる
	第6回 11/24(木)	バリューチェーンを活用して新たな園芸産地を生み出す
授業の形式	座学とディスカッション（演習）併用	
授業の進め方	最初にコミュニティビジネスの基本的な概念を学んでいただきます。2回目以降は1話完結で広島県内の事例についてみなさんとディスカッション形式で進めていきます。	
教材などの追加負担	教材の負担はありません。皆さんとの話し合いによって、懇親の席を設けることは考えています。	
受講者へのメッセージ	1回目に受講生の皆さんの自己紹介をお願いしています。具体的なコミュニティビジネスや地域おこしに関心がある方は、写真やパンフレットなどを使って話をしていただけることを歓迎します。	
講師紹介	<p>山本公平（やまもと こうへい） 経済学部 スポーツ経営学科 教授</p>  <p>1964年広島市生まれ。鳥取大学農学部卒業後、明治製菓、広島県職員として勤めながら広島大学社会科学部研究科単位取得満期退学。広島大学地域連携センター准教授を経て、2008年広島経済大学准教授。専門は農業法人の持続的成長戦略。本学では経営戦略論、組織マネジメント論、経営学等を担当。</p>	